



## 目次

- はじめに：本レポートについて
- 概観：SBDのCX関連レポートの重要ポイント
- 調査の概要：レポートの主なポイントと結論
- 基本情報：SBDのCX評価方法について
- 分析：レポートの重要ポイントの分析
- 機能と特徴：分野別の主要な機能と特徴の概要
- 実装品質：各種システム要素の実装と全体的動作の評価
- 知覚品質：内装の知覚品質のスコアと分析
- ADAS：主なプラス/マイナス面の特定と分析
- インフォテイメント：主なプラス/マイナス面の特定と分析
- ナビ：主なプラス/マイナス面の特定と分析
- 音声認識：様々な側面の概要とスコア
- 利便性：各種機能の概要
- 将来の展望：将来の推進要因と阻害要因
- 次のステップ

## 関連レポート

**UXベンチマーク評価シリーズ**  
レポート番号: 635

本レポートシリーズでは、インフォテイメント、ADAS、デジタルキー、VPAなどのHMIのUXや利便性を実車評価する。  
2024年度の評価対象車種/システム（予定）：BMW X1、Mercedes-Benz E-Class、Xiaomi SU7（本書）、Lincoln Nautilus、Hyundai Kona/Kona Electric、Volvo EX90、Audi Q6 e-tron、Acura ZDX、Avatr 12

レポート番号：#635-24(24c)



In-car HMI UX Evaluations

# UXベンチマーク評価 Xiaomi SU7

今回SBD Automotiveでは、UX（ユーザーエクスペリエンス）専門チームによるXiaomi SU7のHMI UX評価を実施しました。評価を行ったのはインフォテイメント、ナビゲーション、ADAS、自動運転車などのCASE分野に精通したSBDエキスパートです。

今回、SBDのUX（ユーザーエクスペリエンス）専門チームが評価したXiaomi SU7は、音楽再生オプションやエンターテイメント/情報提供機能が高く評価され、最終的に高スコアを得ています。

### 対象市場

- 欧州
- 日本
- 北米
- グローバル
- 中国
- その他

### レポート発行頻度

- 毎年更新
- 半年更新
- 四半期更新
- 毎月更新
- 年間9車種

### レポート形態

- PDF
- PowerPoint
- Excel
- Online

### ページ数

159

# SBD UXベンチマーク評価シリーズ

本評価シリーズでは、以下の領域のスコア付けと分析を行っています

## > 機能と特徴

ユーザーが期待している機能、必要としている機能、問題を解決する機能をソリューションが提供しているか（wowファクターを提供しているか）評価する。

## > ユーザビリティ

提供される機能を簡単に習得・使用できるか評価する。人間工学、視認性、ユーザビリティの特性の領域とシステムにおける各種機能の実装状況を考察する。

## > 信頼性／安定性

反復的なユーザビリティと、ユーザーが毎回同じような（あるいはプラスの）使用感を得られるかについて評価する。

## > 知覚品質

HMIコンポーネントの品質がどのように知覚され、それが全体的なユーザーエクスペリエンスにどのように影響するかを評価する。

# SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。

100+ Reports published per year  
50k+ Slides of insights, forecasts & data  
4,000+ # of auto professionals who access our reports



Xiaomi SU7  
UXベンチマーク評価

発行年月：2024年8月  
レポート番号：635-24(24c)

## 本書に関するお問合せ・お見積り依頼

### 「UXベンチマーク評価 - Xiaomi SU7」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

